

白神の絆



【発行】林野庁 東北森林管理局
津軽白神森林生態系保全センター

住所：〒038-2754 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字米町 25-2

TEL：0173(72)2931 FAX：0173(72)2932

中・大型哺乳類調査の画像データ取りまとめ作業開始

現在、白神山地周辺地域（青森県側）における中・大型哺乳類調査（4月～11月）で撮影された画像データを整理していますが、報告書として紙面に載せるまでもう少し時間がかかりますので、撮影された画像を少しだけご紹介します。

なお、個体数ですが、整理中のため報告書作成までに増減すること、また、同じ個体が何度も撮影されている可能性がありますのでご了承ください。

① 今年度、ツキノワグマの出没情報が各地でたくさんありましたが、当センターで設置したセンサーカメラでも昨年度の約2.7倍の237個体が撮影され、子連れも多く見られました。



写真①-1 ツキノワグマ親子3頭
(2019.6.29 鰺ヶ沢町矢倉山)



写真①-2 ツキノワグマ親子3頭
(2019.9.13 深浦町津梅川)

② ニホンザルは昨年度と比べ、約2.2倍の399個体が撮影されました。群れで行動するため、1回の撮影で多くの頭数が写ります。また、今年度は夜中に撮影された個体がありました。



写真②-1 ニホンザル5頭
(2019.10.24 深浦町吾妻川)



写真②-2 ニホンザル2頭
(2019.11.9 午前1時36分 西目屋村芦沢)

③ 最後の画像は、昨年度と比較して約 12 倍の 98 個体が撮影されたネズミ類です。黄色枠は拡大画像になりますが、皆さん、ネズミがどこに潜んでいるか見つけましたか？中央から少しだけ右下の方に目を向けると、白く光っている部分が見つかるはずです。

この調査の対象動物は中・大型哺乳類なのですが、大きさや形状などでネズミだと区別がつくので個体数をカウントしています。ただ、小さすぎて種名の区別が難しいためにネズミ類としています。今年は、春先から白神山地周辺でネズミ類と多く遭遇しました。(葛西)



写真③ネズミ類 1 頭 (2019. 6. 29 西目屋村大秋川)

令和 2・3 年度国有林モニター募集について

東北森林管理局は、国有林の管理・経営に皆さまの声を役立てていくため、モニターを募集しています。

募集人員：48 名程度 (※各地域内の人数及び年齢・男女比等の均衡を図るため、最終的な人数と前後する場合がございます。)

任 期：令和 2 年 4 月より 2 年間

募集期間：令和元年 12 月 2 日(月)～令和 2 年 1 月 31 日(金)まで(当日必着)

内 容：アンケートへの回答、現地見学会、国有林モニター会議への出席など
応募資格、応募方法など、詳しくは東北森林管理局ホームページをご覧ください。
担当までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

林野庁 東北森林管理局 企画調整課 林政推進係

TEL：018 (836) 2228 FAX：018 (836) 2031

メールアドレス：t_kikaku@maff.go.jp

ホームページ：http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/

＝不定期掲載・S ディレクターの独り言 【ミソサザイの恩返し】＝

ある寒い日、S ディレクターはセンターの玄関前で倒れている一羽の鳥を見つけました。それを見た S ディレクターは普段の態度とは違って、とてもかわいそうに思い意識が回復するまで保護してあげました。この鳥ってなに？ミソサザイ！え？今までミソサザイと思ってたんだけど(汗)ミソサザイは意識を取り戻すと、テーブルに糞をして飛んでいきました。恩返しに来ると期待しているのですが、まだ……。



ドアに激突して気絶中の

ミソサザイ